

[トップ](#)
[学校便り](#)
[学校案内](#)
[行事予定](#)
[お知らせ](#)
[講話](#)

◀ 2018年01月 ▶

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

学校便り

[トップ](#) > 学校便り記事一覧

ロサド先生の工房

2018年01月31日

今日はロサド先生の工房にお邪魔します。



ロサド工房は、ザビエル体育館の更に上にあります。



ロサド先生は、小鳥の小屋を置いたり、こうしてえさ台を置いたりしておられます。

ロサド先生は50年間も、学院でお仕事下さっています。



今はちょうど、棚を作っておいででした。



細部にまで丁寧に仕事されています。



これは新入生のためのハンガーです。
こうして毎年、すべて手作りされて、丁寧に一つひとつ包まれています。
入学式前に、先生が一人ひとりの席に配っていらっしゃいます。



これは少し前、製作途中の様子です。

ハンガーは、校舎で以前使われていた床材を再利用して作られたものもあります。量産されたハンガーと、一つひとつ手間がかけられ、間違いなく心をこめて作られたものとの違いを、理解できるようになってもらいたいです。

じっさい、教室にはこのハンガーが無造作に扱われていることもしばしば見受けられます。しかし、ロサド先生はそれを見ても、毎年こうして大変な手間をかけ、全員に作って下さいます。このハンガーを手にする意味を自分なりに理解し、自分なりの態度で表せるように成長してほしいと思います。

ロサド工房を訪ねた後は、いつも穏やかな気分になります。

◀ Tag 日常

[詳細を見る](#)

Speaking Test

2018年01月30日



本日限りですが、合併室にタブレット端末が一人に一台登場！一体何が行われるのかというと・・・



ヘッドセットを装着して



画面を操作して



画面に映る問題に対して、音声で答えます。これはGTECと呼ばれるスピーキングテストの様子。タブレット端末に各自の音声記録されます。

2020年からセンター試験も共通テストへと変わります。英語に関しても「聞く、読む、話す、書く」の4技能が、より求められる時代となってきています。今では、こうしたタブレット端末の発達のお陰で今までではできなかった試験ができるようになってきているようです。この先の時代も、今の我々とはまた違った技能が様々な科目で問われていくのかもしれない。

◀ Tag 日常

[詳細を見る](#)

高3メッセージ / 炊き出し活動

2018年01月29日

今日が57期生（高3）にとっては、最後の全校朝礼。
代表してT君が後輩へ想いを伝えてくれました。



- 1) 挑戦することで目の前の世界が変わること。無知な自分への気づきが自分を変えること。
- 2) チャレンジ後の振り返りの大切さ
- 3) 恵まれた家庭・学校環境にありながらも、自分から学びの可能性を低めている学院生の現状



T君の誠実な人柄がにじみ出てくるスピーチに皆が寒さを忘れて感じ入りました。
58期生以下は、自分達がなぜこの学校で学んでいるのか、見つめ直すことができたのではないのでしょうか。

昨日は、路上生活をされている方への炊き出し活動が行われました。



寒空の下、保護者カト研・生徒・教員の有志約40名が活動。
天候不順のため、今回は幟町公園ではなく、幟町教会のマリアホールで実施されました。



お昼過ぎから、保護者カト研のお母様方、有志の高校生がカレーライス、豚汁などの調理。



私たちのほうが逆に多くのお恵みを受け取っていることを毎回、実感します。
先週からとても寒い日が続きます。生き辛い世にあって、私たちはお祈りすることくらいしかできませんが…どうぞ、お身体、お大事になさって下さい。

Tag Y.A., 2018年1月, 日常

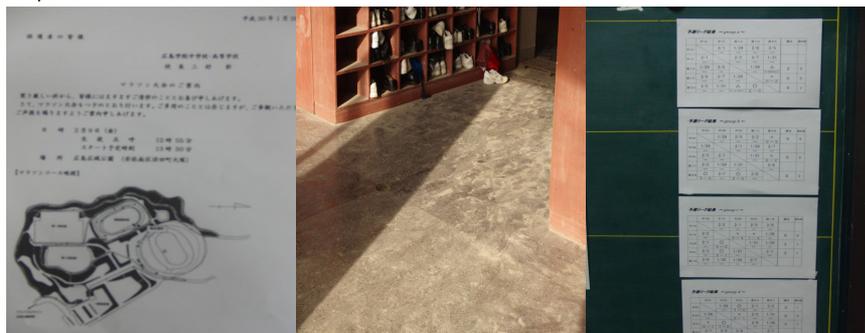
[詳細を見る](#)

Four out of Five

2018年01月26日



Things were a little different at school today. Four out the five grades (高3 are taking special classes-not regular classes) had English mock examinations. The exams have conflicted with the Gakuin Cup, as most grades did not have the time to set up or clean up. However, all results are posted in front of the teachers' room.



Practice for the marathon continues though. All the running and soccer on wet or damp grounds leads to a lot of sand and dirt being brought into the halls. Cleaning during these time periods is difficult because of the extra dirt and the cold.



Tag 日常

[詳細を見る](#)

足跡

2018年01月25日

今朝もよく冷えました。

最高気温は昨日より二度上がって三度。



下グラにもやわらかそうな雪が。

積もった雪を見ると足跡をつけたくくなりますよね。

冬の遊び方はいつもとは違ったものになります。

—— 午後 ——



雪はすっかりなくなり、順調にクラスマッチ予選が行われました。

予選終了は2月8日の予定。

◀ Tag Y.O., 日常

[詳細を見る](#)

入試を終えて

2018年01月24日



入試が終わりました。
合格発表を終え、入学手続きの受付が本日で終わります。
玄関には、入試の前日から、旧約聖書の第一章にある言葉が掲げられています。

今朝は寒波によってとても寒い朝でした。



前庭の水溜りは凍っています。
日中は気温が上がらないようですが、太陽の光がさんさんと降り注いでいます。
昼休みには、学院カップが行われています。





白熱した試合が続きます。



応援も気合が入ります。
しかし、風も強く、外は極寒で、それぞれ寒さをしのぎながらの応援です。





前庭では、いつもどおりの風景が見られます。

明日は今日よりも冷え込むと予想されているそうです。
交通機関も乱れるはず、生徒皆さんは、余裕をもって、安全に登校してきてください。

◀ Tag 日常

[詳細を見る](#)

中学入試前日準備

2018年01月20日

明日は広島学院中学入試です。

小学生の受験生が気持ちよく試験に臨めるように、
午前中短縮授業の後、
大掃除・会場準備を行いました。





完全下校後の学校はいつもより緊張感が漂っているように感じます。

受験生の皆さん。

明日、これまで一つ一つ積み上げてきた皆さんの力が
存分に発揮できるようお祈りしております。



◀ Tag 日常

[詳細を見る](#)

Life Goes On

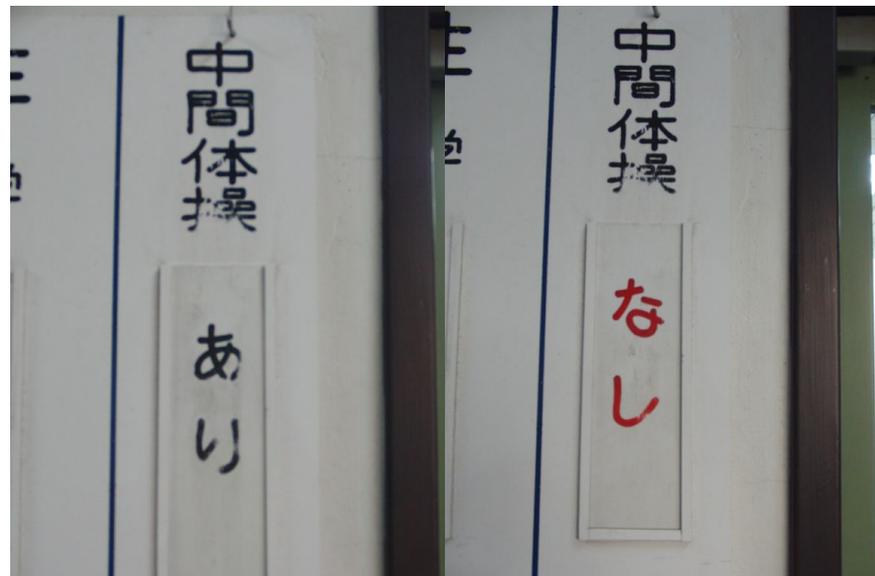
2018年01月19日



Although the main focus of the school this week is certainly the entrance examination to be held this Sunday, the boys already at Gakuin are concentration on other things. The Gakuin Cup begins next week. The soccer tournament features all grades and classes (except 高3) in 5 week competition. The groups allow for high school boys to do battle with junior high school boys. It is possible for 中1 to play 高2!! Although the rules are designed to give advantages to younger grades.



Also today, 中間体操 was cancelled. The Physical Education Department must have had a change of mind. This sometimes happens when the grounds are being used for PE classes in the early morning. Often equipment or certain preparations make the grounds difficult to use for 中間体操.



All this month, the boys will be practicing for the 10K marathon to be held on February 9th. The high school boys have run this distance many times, but the 中1 can find the task a little daunting.



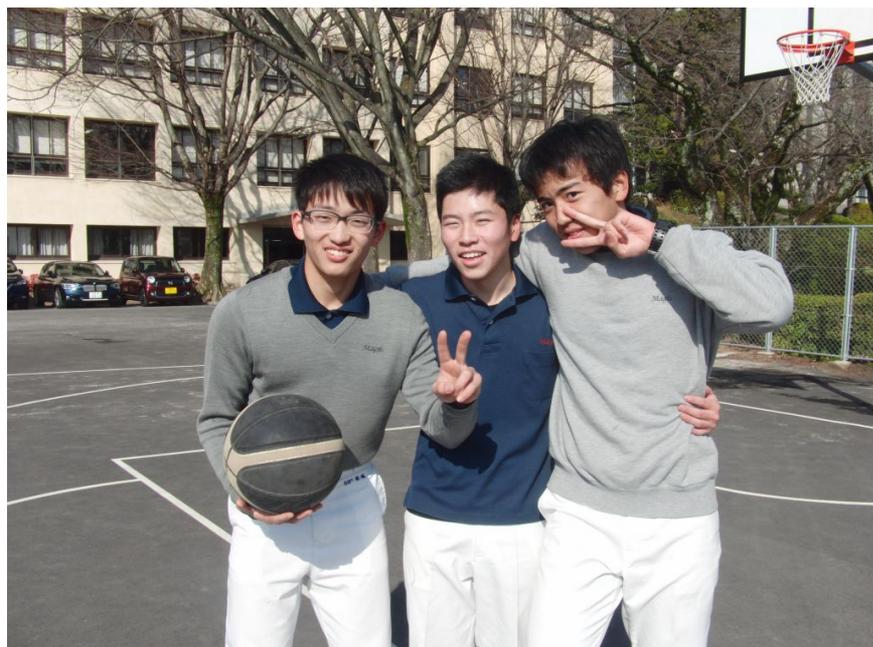
Tag 日常

[詳細を見る](#)

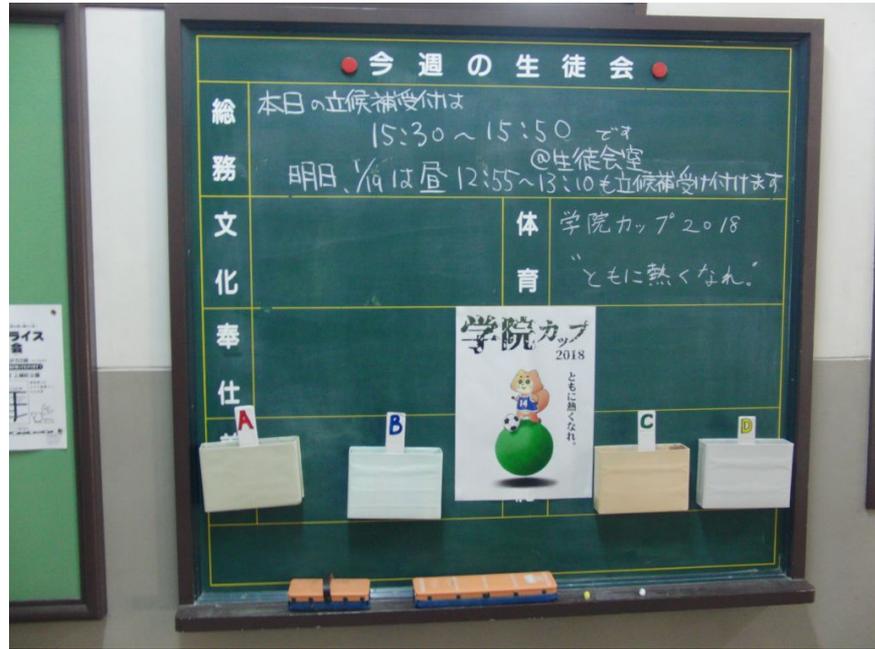
日常

2018年01月18日

太陽が照りつけ、まぶしさを感じる一日でした。



職員室前掲示板には、



生徒会役員の立候補受付と学院カップ開催のお知らせ。

今日の昼、第三教室では、





学院カップの組み合わせ抽選会が行われました。

中1～高2までの各クラスキャプテンが抽選に参加。グループ発表をお楽しみに。

うろろしていると、





茶道部のみなさんと出会いました。

放課後の部活の為に準備をしているとのこと。



初めて入りました。活動中の様子もいづれ…。

Tag Y.O., 日常

[詳細を見る](#)

今日は雨模様です

2018年01月17日

今日は雨模様です。



校舎の中は少し暗く、廊下も湿っています。



朝礼後、一時間目の職員室カウンターは、あわただしい様子です。
心配された遅れもあまりなく、平常どおり授業が始められました。



高校2年生は模擬試験です。
センター試験が終わった直後ですが、高高2年生からも、センター試験にまつわる話題を多々耳にします。
3年生は二次試験に向けて、全力で取り組んでほしいと思います。

◀ Tag 日常

[詳細を見る](#)

今年初！

2018年01月16日

本日、今年初の中間体操が行われました！



走る！



またさらに走る！
冬場は寒いので、走って行進という形で行います。



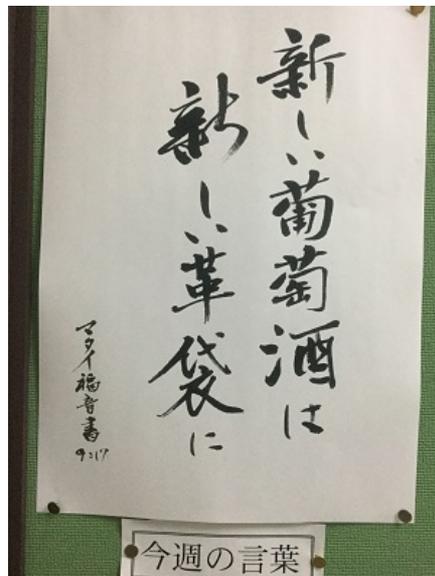
体操はいつも通り。
寒い冬場こそきびきび行動していきましょうね！

◀ Tag 日常, K.S.

[詳細を見る](#)

新しい葡萄酒は新しい革袋に

2018年01月15日



全校朝礼は、今週の言葉に相應しい、新しい広島学院を感じさせるお知らせが続きました。

生徒会長より生徒会選挙についての告知。



体育委員長より学院カップ（サッカー）開催のお知らせ。



テーマは「ともに、熱くなれ！」。

通常のクラスマッチは、中高別に実施されますが、学院カップは、中1～高2まで全クラスで争います。目指せ下克上！！

高3（57期）は、2時間目からセンター自己採点。



お昼は、つかの間のホッとタイム。やはり、6年間の友との語らいは、心が落ち着きます。



神様は、何一つ意味の無いことはなさらないでしょう。
であれば、結果はどうあれ、最後までやりぬくことが新しい一歩につながるはずですね。
泥臭く最後まで頑張ろう！

Tag Y.A., 2018年1月, 日常

[詳細を見る](#)

Hall Monitor

2018年01月12日



This week, with Mr. Ito, I am the school hall monitor (or 週番). My job is to make sure that each student monitor is doing his job during the day.



This time of year, one of the biggest tasks is changing the air in the classroom. Because of the cold, many students are unwilling to leave the warm classrooms. However, with no fresh air, the rooms are perfect places to catch a cold or worse.



I ask the boys to open the windows in the morning and during breaks for five minutes or so. But sometimes... the windows are quickly closed after I leave. Oh well!



I hope that everyone stays healthy, especially the 高3 who will have their センター試験 this weekend. Good Luck!! Finally, many people are complaining about the cold this week. I am from Montreal, Canada. Last week, it was minus 25C there. That's truly cold!



◀ Tag 日常

[詳細を見る](#)

一面、銀世界

2018年01月11日

今朝はついに積もりましたね。

校内はこんな感じ。



上グラも、



下グラも、一面銀世界でした。

そんな中子どもたちは、



寒さなど、



お構いなし。



光り輝く凍った前庭でも元気に遊びます。



坂はよく凍ります。

転ばぬよう、ゆっくり一步一步進みましょう。

まもなく高3はセンター試験。

◁ Tag Y.O. , 日常

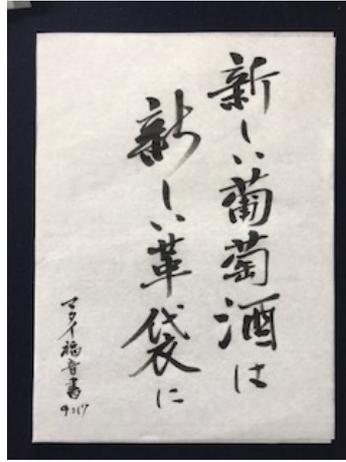
[詳細を見る](#)

今週の言葉

2018年01月10日

今朝は全校朝礼で任命式が行われ、級長・副級長・図書委員が任命されました。三学期は短いですが、一年の締めくくりの大切な時期です。責任を持って仕事に取り組んでほしいと思います。

さて、今日は今週の言葉について調べてみました。



今週の言葉は、校長先生が選ばれて、書道のN先生が浄書されます。なにか書くときに気をつけられていることがないかかろうと、

- ①紙・筆・墨は生徒が授業で使うものと同じものを使う
 - ②聖書の言葉であることを念頭におく
 - ③これで漢字を覚えることもあろうから、それを念頭におく
 - ④掲示される場に応じて、読みやすく、かつ見栄えするものにする
- ことのようなことに気をつけているそうです。

①については、用具には相当なこだわりがあるようですが、それは次の機会に掲載しようと思います。
②について、例えば相田みつをさんのような書体で書くと、言葉の内容にすんなり入っていくことができますが、しかし、聖書の言葉を同じように書くとどういった印象になるのか。そういったことを考えると、いろいろな書体を試してはみたものの、ある程度は整った書体になるそうです。

③については、この言葉でいうと「革」という字は細かい部分で間違い易いので、それが一目でわかるようにしているそうです。また、「新しい」は繰り返されるので、二回目は少し行書に崩して書いているとのこと。

④については、手元で見てよいと思える表現も、壁に掲示して距離を置いたり、周囲の風景との関係で、思うほど見栄えがしないことが多いそうです。
画仙紙と墨、が、コピー用紙とインク、に変わるだけでも随分印象が異なるから、それを想定して書かれているとのこと。

何気なく掲示されているものにも、いろいろな工夫がなされていることが良く分かりました。
他のものについても、こういった視点で改めてみると、新たな発見があるのではないのでしょうか。

◊ Tag 日常

[詳細を見る](#)

始業式

2018年01月09日



本日は始業式があり、3学期の始まりです。



校歌斉唱をして、気持ちを新たに



中1にとってはもちろん初めての中学校での3学期。マラソン大会等、3学期も忙しくなるでしょう。



式の後は、表彰が2件ありました。まず一つ目はK2のN君による日本倫理哲学グランプリの表彰でした。銅賞を受賞したということで、国際大会への予選会への出場権を獲得しました。



もう一つは先日の学校便りでもお知らせしたとおり、日本学生科学賞中央審査会へ出場した2名の表彰です。日本科学未来館賞を頂いたので、その表彰を行いました。

3学期も様々な生徒の活躍を期待しています！！

◀ Tag 日常, K.S.

[詳細を見る](#)

福島研修2017冬

2018年01月05日

高2ILPゼミ「福島とつながりよう学」のグループ6名は、12/23（土）～27（水）、カリタス南相馬を拠点に福島研修を実施しました。

1日目(12/23)

【現地の高校生との夕食会】



昨夏の広島研修の参加者、小高区の復興活動に参加している高校生達と意見交換。相馬東高校のI君は、この後も、私たちの活動のほとんどに同行してくれ、私たちの研修を深めてくれました。

2日目(12/24)

【小高区社会福祉協議会の屋外ボランティア活動】



民家の整理・清掃活動に参加。



年内の活動最終日のため、そばなどが振舞われ、現地職員、全国から集まったボランティアの皆さんとの親睦の時間になりました。

【原町教会のクリスマスミサ・パーティー】



3日目(12/25)

【現地視察（南相馬市鹿島区→富岡町を国道6号線沿いに南下）】



放射性廃棄物の黒い袋の山とともに、休耕地にソーラーパネルを設置している農家が目立ちます。なぜ、農業を諦めざるを得ないのでしょうか？

「鹿島の一本松」



津波被害を実感できるこの一本松。朽ち果て、残念ながら3日後に伐採されることになっていました。

「命の牧場」



放射能に汚染された大地でただただ牛達の命をつなぐための牧場がありました。ここで飼育された牛は、当然、出荷できません。

「浪江町」



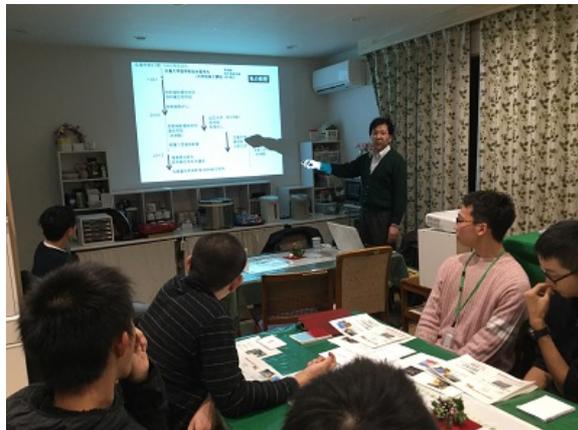
視線の先に人々の営みがありました。

「大熊町」



車上より福島第一原発を遠望

【福島県立医科大学の先生方のお話】



津山 尚宏先生「電離放射線の健康影響を考える」

大葉 隆先生「自分の被ばく線量は？調べてみよう」



津山先生は、本校卒業生（21期生）。原発事故後、福島へ移られ、医学生達に放射線の正しい知識を伝え続けています。

お話の後も、懇親の時間をいただき、放射線の知識のみならず、使命感に生きる大先輩の生き方から多くを学びました。

4日目(12/26)

【地域幼稚園での預かり保育支援・高齢者サロンでの活動】



小百合幼稚園は、震災直後、10名以下に児童数は激減。しかし、現在は100名近くの園児が通います。それだけ、原町区は子育て世代の人口が増えた、ということですが、それは、浪江や小高から移住せざるを得ない子育て世代が増えている、ということでもあるようです。幼稚園のスタッフは全く足りていません。

【南相馬市立総合病院の医師のお話】

小鷹昌明先生（神経内科）「被災地支援に向かったとき、僕はたまたま医者だった」



大学准教授の地位を捨てての南相馬への移住プロセス、南相馬の震災直後と現在の医療の現状、先生が展開される様々な地域支援活動について、ユーモアを交えながらお話いただきました。



ほんの僅かなことしかできませんでしたが、現場で直接見聞きした現実・体験は、参加生徒達の心をぐるぐると回してくれたことを実感します。彼らの想いがより良い社会へつながりますように。

福島で出会った皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

◀ Tag Y.A. , 2018年1月 , 日常

[詳細を見る](#)

▲ [ページの先頭へ戻る](#)

 **広島学院中学校・高等学校** 〒733-0875 広島市西区古江上1-630 TEL:082-271-0241 / FAX:082-271-6784

[サイトマップ](#) [サイトポリシー](#) [プライバシーポリシー](#) [アクセス](#) [お問い合わせ](#) [リンク集](#)

Copyright (C)学校法人上智学院 広島学院中学校・高等学校, .All Rights Reserved.